

# 生産性向上支援訓練の

## ご案内

全国実績（累計）  
'17～'24.9月末まで

98.4 %

受講評価  
(業務への役立ち度)

あなたの会社の  
生産性向上を  
お手伝いします



### 4つの嬉しいポイント！

01

企業の**生産性向上に効果的**な  
知識や技能を習得！

生産管理、組織マネジメント、  
データ活用など、あらゆる  
産業分野の生産性向上に効果的な  
131コースのカリキュラムモデルをご用意



02

企業のニーズに**合わせた**  
オーダーメイドのコース  
設定が可能！

自社会議室等で受講ができ、  
実施日時や訓練時間も調整可能



03

**受講しやすい**料金設定！  
(2,200～6,600円（税込）/人）

人材開発支援助成金の利用も可能  
(条件を満たす場合)



04

訓練コースの  
**ステップアップ**や  
**繰り返し**設定が可能！



「らしく、はたらく、  
ともに」



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

# 企業の様々な課題の解決や現場力の強化を

**生産性向上支援訓練**とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

## 主な訓練分野・目的

### 生産・業務プロセスの改善

工程管理のポイントや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や生産現場の業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

- ・生産性や品質管理について学びたい！
- ・業務プロセスを改善して効率性を高めたい！
- ・RPA等の新技術を学びたい！ 等々



### 横断的課題

業務の効率化や改善、70歳以上の就業機会の確保に向けて中高年齢者の役割の変化への対応やノウハウ継承に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい！
- ・中堅・ベテラン従業員の持つ技術やノウハウを継承させたい！ 等々



### 売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化の実現に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

- ・顧客の拡大や満足度の向上を図りたい！
- ・マーケティングや戦略について学びたい！
- ・新しい企画や開発について学びたい！ 等々



### IT業務改善

ネットワーク、データ活用、情報発信、情報倫理・セキュリティに関する知識や手法の習得を主な目的としています。

- ・データ処理の作業を効率化したい！
- ・データを業務改善に活用したい！
- ・集客につながるホームページを作成したい！ 等々



## 訓練実施まで流れ

### オーダーコース

#### 課題や方策の整理

センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。



#### 訓練コースの提案

相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースをご提案します。



#### こんな企業様にオススメ

- ・自社単独で受講したい
- ・希望の日時、場所で実施したい
- ※6名様から利用可能

### オープンコース

#### コース設定

企業が共通して抱える人材育成の課題に応じた訓練コースを当センターが設定します。



#### コース選択

ホームページ等からご希望のコースを選択し、受講申込書をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。



#### 訓練の実施

設定した訓練コースを実施し、企業の人材育成を支援します。



#### こんな企業様にオススメ

- ・他社の従業員と一緒に受講したい
- ・様々なコースを受講したい
- ※1名様から利用可能

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。※対象者は事業主の指示を受けた在職者の方に限ります。  
※当訓練受講に係る人材開発支援助成金の支給申請をしている場合、**訓練受講後のOFF-JT実施状況報告書の受講証明は、ポリテクセンター北海道のみで行います。**（北海道内の他のポリテクセンター及び北海道ポリテクカレッジでは受講証明はできません。）

# 全力でお手伝いします！

## 活用事例紹介

### 株式会社 岡田建具製作所 様

コース名：RPA活用 訓練時間：6時間 受講者数：9名

～社内各部門の管理者、担当者が実際のPCを用いながら受講でき、  
弊社への具体的な導入方法のイメージができました～

#### <事業主の声>

弊社は創業50年超の木製建具製造会社です。製造部門（工場）には最先端の機械を導入し、カイゼン活動を実施するなど効率化を進めておりますが、事務部門の効率化が課題となっています。

ひとつの解決方法としてRPAに着目し、役員がオンライン受講を含めてセミナーに参加したところ、その有効性は理解できたものの、具体的な業務への適用をイメージできずに困っておりました。

そこで、以前より生産性向上を目的とした研修を中心にお世話になっているポリテクセンター北海道に相談した結果、実際にPCを使用してRPAの操作を学ぶグループ研修を業務に従事する社員向けに実施していただくこととなりました。

当日は、製造・営業・総務各セクションから管理者・担当者をそれぞれ最低1名以上、合計8名に受講させました。役員も1名参加しましたが、それまでに受講した「講義形式」のセミナーとは異なり実際にPCを用いて業務プロセス自動化が体験できたため、弊社への具体的な導入がイメージできたようです。

また、管理者・担当者が受講できたことにより、各部署・各立場での導入効果や課題を共通認識として持つこともできました。受講者アンケートでも満足度は高く、「業務に役立てることができる」ことがその理由だということも大変頼もしく思っています。

今後は、各部署が自らに適したRPAの活用に取り組む、全社的に業務の効率化を進めていくことを期待しています。また、必要に応じて未受講の社員向けの研修実施もお願いしたいと考えております。

<代表取締役> 小泉 雅博 様



#### <受講者の声>

弊社では、製造現場（工場）と同様にオフィス部門でもカイゼン活動に取り組んでいますが、何から着手すればよいかを明確にできず、また、活動の成果を実感することも困難でした。

今回の研修でRPA活用の対象となる非効率業務の抽出方法や業務効率化のためのRPAの具体的な活用方法を習得でき、さらに、実際にPCを使って教えていただいたので、RPAを活用したカイゼン活動に取り組む際のハードルがかなり低くなりました。

RPAをツールとして、総務の業務だけではなく製造および営業のバックオフィス業務の効率化をサポートしていこうと思っています。

<総務リーダー> 佐藤 忠宏 様

### 横浜植木株式会社 様

～自分で考えて行動ができる職員が増え、  
リーダーとして格上げすることができました～

- コース名：①顧客満足度向上のための組織マネジメント  
②サービスマネジメントによる品質改善と向上  
③成果を上げる業務改善

訓練時間：6時間

#### <教育担当者の声>

弊社は令和5年4月からサッポロさとらんど  
の運営に携わっており  
ます。

運営を行う中で、  
すべての従業員が同じ  
気持ちで仕事に取り組んでいく必要があると感じ、従業員の意識統一を目的として、生産性向上支援訓練を利用しました。

訓練を経て、従業員がお客様に対して明るく接する場面が増えたと感じています。サッポロさとらんどでは、お客様に笑顔で接し、笑顔で帰っていただくことが大切だと考えていますので、この理想に近づけたのではないかと感じています。

継続して従業員教育を行っていくことが、すべての従業員の変化につながるかと期待していますので、これからも訓練の受講を考えています。

今後は、より自分で考えて行動ができる職員を増やしていきたいと考えています。係の枠にとらわれず、職場を俯瞰して業務に取り組む姿勢を身に付けられるよう、今後も従業員教育に取り組んでいきます。

<教育担当者> 佐々木 一良 所長



#### <受講者の声>

私は現在、さとらんど市場でお客様に野菜等の商品を販売しています。業務の中では人手不足や、特定の職員でなければ回らない仕事がある等の課題を感じていましたが、訓練を受講し、職員同士での意見の出し合いや、講師の方とのコミュニケーションの中で、業務に対する考えがまとまり、解決のヒントが得られたと感じています。

また、訓練の中で、職員同士の長所を声に出して伝え合う機会があり、お互いの気づきになった点が良かったと感じています。今後は商品をもっとPRし、多くのお客様に来ていただいて、わかりやすく親切な接客を行っていきたくと考えています。

<受講者> 佐久間 美奈子 様

私は現在、総合受付での業務を担当しています。職場では業務の属人化を感じており、急な休みが出ると業務が回りにくいという課題がありました。

訓練では、普段の業務で上手く言語化できていない課題や事象を言語化して理解することができたのが良かったと考えています。

また、訓練を経て、職場のコミュニケーションが改善したと感じています。今までは上層部との情報共有が不足していると感じていましたが、どの情報が足りないかを自身で考え、コミュニケーションをとって解決しようという意識が職場全体に芽生えたのが良かったと感じています。

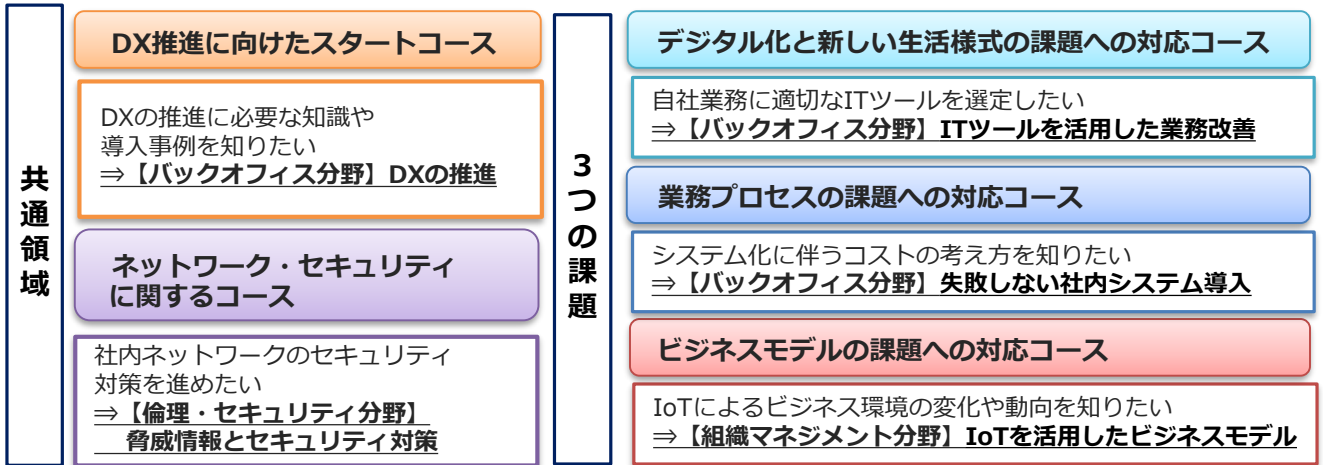
今後は、部署間、個人間での情報共有をより活発化させ、お客様の満足度や売り上げの増加につなげていければと考えています。

<受講者> 塚越 真 様



## DX人材の育成を支援します

生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から、訓練目的・分野による分類とは別に、DX推進に向けたスタートコース、ネットワーク・セキュリティに関するコースを選定し、**共通領域**として設定しました。また、DXに向けた**3つの課題**を設定し、それぞれの課題解決に対応したコースを選定・分類しています。



## 動画視聴によるeラーニング形式のサブスクリプション型訓練

| こんな企業様にオススメ                                                                                                                             | 受講可能なコース                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 概要                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員ごとに勤務時間や忙しい時期が異なる</li> <li>少人数体制のため事務所を離れられない</li> </ul> <p>などの理由で研修を企画したいが、一同に会しての研修が難しい</p> | <p>以下の①、②から選択できます。</p> <p>①【生産性向上コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲業務効率向上のための時間管理</li> <li>▲成果を上げる業務改善</li> <li>▲職場のリーダーに求められる統率力の向上</li> </ul> <p>②【DX対応コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲ITツールを活用した業務改善</li> <li>▲AI（人工知能活用）</li> <li>▲効率よく分析するためのデータ集計</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■受講料 920円（税込）/1人</li> <li>■訓練時間 12時間以上（各コース4時間程度×3）</li> <li>■訓練期間 センターが指定する2か月間</li> </ul> |

## お問い合わせ先

### 北海道職業能力開発促進センター (ポリテクセンター北海道)

(〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4番1号)  
TEL : 011-640-8828 FAX: 011-640-8958

### 北海道職業能力開発大学校 (北海道ポリテクカレッジ)

(〒047-0292 小樽市銭函3丁目190番地)  
TEL : 0134-62-3551 FAX : 0134-62-2154

### 函館訓練センター (ポリテクセンター函館)

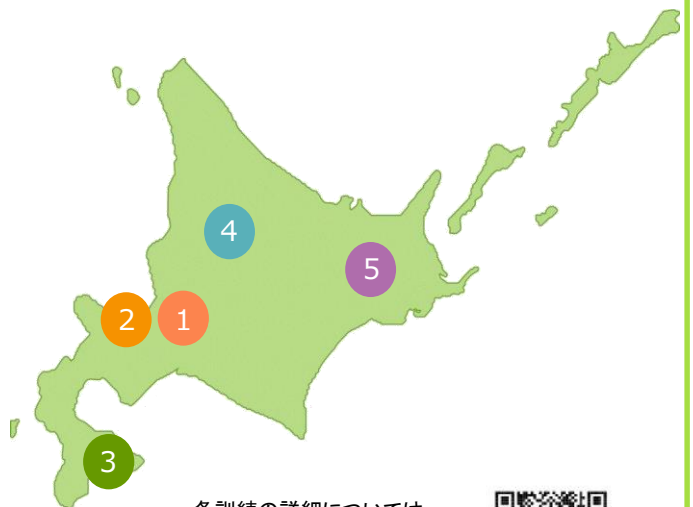
(〒041-0841 函館市日吉町3丁目23番1号)  
TEL : 0138-52-0323 FAX : 0138-52-0324

### 旭川訓練センター (ポリテクセンター旭川)

(〒079-8418 旭川市永山8条20丁目3番1号)  
TEL : 0166-48-2327 FAX : 0166-48-2476

### 釧路訓練センター (ポリテクセンター釧路)

(〒084-0915 釧路市大楽毛南4丁目5番57号)  
TEL : 0154-57-5938 FAX : 0154-57-8130



各訓練の詳細については  
こちらからご確認いただけます。  
(ポリテクセンター北海道 →  
ホームページへ)

